

ブロードバンドネットワーク時代のエンタープライズサーバコンピューティングを支える Unisys @ction ソリューション ClearPath サーバ CS シリーズ, HMP IX/NX/LX シリーズのネットワークモダナイゼーション製品群

市場では、インターネットに代表される新たな価値創造を目的とした IT 基盤の利用の現れとして、レガシーネットワーク（低速の音声帯域回線中心のネットワーク接続）に替えてオープンネットワーク（超高速、大容量ネットワーク、TCP/IP ネットワーク接続）の採用、移行が普遍的なものとなってきた。

日本ユニシスは、ClearPath サーバ CS シリーズ, HMP シリーズをお使いのお客様が、これまで築き上げてきた企業情報資産を有効に活用することで、ネットワークモダナイゼーションを可能にする新製品群の販売を開始した。

1. 新製品一覧

ClearPath サーバ HMP シリーズは、HMP (Heterogeneous Multi Processing: 異機種統合サーバ) という名前の示すとおり Windows 環境との連携/融合を図ってきた。さらに 2001 年 7 月に発表した ClearPath サーバ CS シリーズは、ES 7000

シリーズでその真価が実証された CMP アーキテクチャを採用し、HMP シリーズの可用性、信頼性を飛躍的に発展させた、エンタープライズサーバシリーズである。

表 1 で CS 7101 シリーズ, ClearPath サーバ HMP NX/LX シリーズ, 表 2 で CS 7802 シリーズ, ClearPath サーバ HMP IX シリーズのネットワークモダナイゼーション製品一覧を示す。ClearPath サーバ CS シリーズ, HMP シリーズをお使いのお客様にとって、これらの製品がオープンネットワークへの移行を可能にする一助になると確信している。

2. レガシーネットワークのサポート

ホストコンピュータは、新たなハードウェアとソフトウェアによってオープンで高速なネットワークへのアクセスが可能となった。しかしながら、同時に回線系を中心としたレガシープロトコルのサポートも必要となる。ClearPath サーバ HMP シリーズでは、強力な UST マルチプロトコルコンバータ SC 82 シリーズ (最大 2 回線の UST SC 8235, 最大 8 回線の UST SC 8255, 最大 48 回線の UST SC 8270) を使用することによって回線系のプロトコルをサポートし、お客様の IP ネットワークキングへの移行を可能にする。

表 1 CS 7101 シリーズ, HMP NX/LX シリーズのネットワークモダナイゼーション製品

製品名	機能概要	備考
BNA OVER IP(BIP)	BNA フレームを IP ネットワーク上で転送する機能を実現し、HMP NX/LX シリーズにおけるネットワークのオープン化へ移行するための基本機能を提供する。	
Web Enabler for ClearPath MCP	TCP/IP ネットワーク環境で利用可能な Web ブラウザ上で稼動する簡易型の T27 端末エミュレータで、既存オンライントランザクション処理アプリケーションの Web 化を簡単に実現する。 (旧製品名: NX/Web Station for Java)	
NXWebCOMS	Web ブラウザ装備の PC から HMP NX/LX シリーズの基幹業務システム (COMS TIP) へのアクセスを可能にする。	
ClearPath /MCP 通信ゲートウェイ	A-GW: 基本ハンドラ (JBA/JCA) は、UST プロトコルコンバータを制御し、つぎのパッケージと協力して全銀協ベーシック手順 (JBA) および JCA 手順のファイル転送を可能にする。 ・全銀協 GW 対応 AP パッケージ ・JCA GW 対応 AP パッケージ	「2.1 Clear Path /MCP 通信ゲートウェイ」参照
NX/MQGATEWAY	MCP 環境のアプリケーションに、MQSeries に対するプログラムインタフェースを提供する。	
NXDRB	ネットワークデータ統合システムであり、HMP NX/LX シリーズ上の基幹業務システムをインターネット (Web、電子メール)、FAX 受信、EDI などの様々な通信手段またはメディアと連携を可能にする。	

表 2 CS 7802 シリーズ, HMP IX シリーズのネットワークモダナイゼーション製品

製品名	機能概要	備考
CPCComm	大規模、大容量の高速 TCP/IP ネットワークに対応したデータ通信環境を HMP IX シリーズで実現する。FastEthernetLAN や ATM ネットワークを利用することができる。	
cpJOINT cpJOINT(NT)	高速 TCP/IP ネットワークに対応したトランザクション処理を HMP IX シリーズで実現する CPCComm の上位ソフトウェアである。WindowsNT 上の cpJOINT(NT)と論理バス制御手順の処理を行い、ユーザインタフェースを提供する。	本号「HMP IX シリーズのオープンネットワーク対応ストラテジ・cpJOINT の開発経緯」参照
CPCComm デマ ンドオプション	INFOConnect および iWebUTS とデマンド接続を可能にする。	
cpJOINT (全銀 TCP/IP)	CPCComm 上位で全銀協 TCP/IP 手順を提供する。TIP (COMPOOL、MCB) インタフェースを提供する。	
ClearPath/OS 2200 通信ゲ ートウエイ (BASE)	レガシーネットワークをサポートする ClearPath/OS2200 通信ゲートウエイ (以下 22GW システム) の本体であり、UNIX システム上で稼働し、以下の ClearPath/OS2200 通信ゲートウエイ製品を制御する。 通信ゲートウエイ(BSC)、通信ゲートウエイ(SCCP-I)、通信ゲートウエイ(SCCP-II)、通信ゲートウエイ(X. 25)、通信ゲートウエイ監視ユーティリティ	「2.2 ClearPath/ OS2200 通信 ゲートウエイ」 参照
IX MQ ゲート ウエイ MQ ゲートウ エイ-HP MQ ゲートウ エイ-US	MQSeries の相手と HMP IX ノードを TIP 接続させる UNIX 機を使ったゲートウエイ製品である。UNIX 機上に実装された MQ ゲートウエイ-HP/US と TCP/IP プロトコルによる通信処理を行い、MQSeries とのデータ転送処理を可能とする。	
メッセージキュー イングシステム	HMP IX ノード上にメッセージキューイング機能を提供する。	本号「HMP-IX におけるオー プン IT 機能の 実装-CORBA、 MQ シリーズ 」を参照
Tip ラッピング システム	シリーズ 2200/HMP IX シリーズ上の既存トランザクションを CORBA アプリケーションから呼び出すことを可能にする。 ・既存トランザクションプログラムの修正は不要 ・UNIX/PC 上の CORBA アプリケーションとの通信は IIOP を使用 ・既存端末との共存が可能	
iWebHMP シリ ーズ	Web ブラウザ装備の PC に UTS エミュレータをダウンロードして IX ノードにアクセスすることを可能にする。iWebHMP-IX マネージャ、iWebHMP-IX/UTS などからなる。	
EDI/IX connect	NT ノードの ACMS/NT と連携し、全銀協ベーシック手順、JCA、全銀協 TCP/IP 手順によるファイル転送型 EDI を可能にする。	
Java Client for DPS (JavaDPS)	Web Commerce Server の新機能であり、DPS1100II を使用した MCB 経由のトランザクションプログラムを改修することなく Web ブラウザからアクセス可能となる。	

2.1 ClearPath/MCP 通信ゲートウエイ A GW : 基本ハンドラ (JBA/JCA)

ClearPath/MCP 通信ゲートウエイの中心となる A GW : 基本ハンドラ (JBA/JCA) は、Windows サーバ上で稼働し UST プロトコルコンバータを制御する。回線接続を行った後、ClearPath サーバ HMP NX/LX シリーズの JBA GW 対応 AP パッケージによる全銀協ベーシック手順、および JCA GW 対応 AP パッケージによる JCA 手順のファイル伝送を実現する。主な特徴は次の通りである。

- ・オープン環境への対応：旧来の回線系プロ

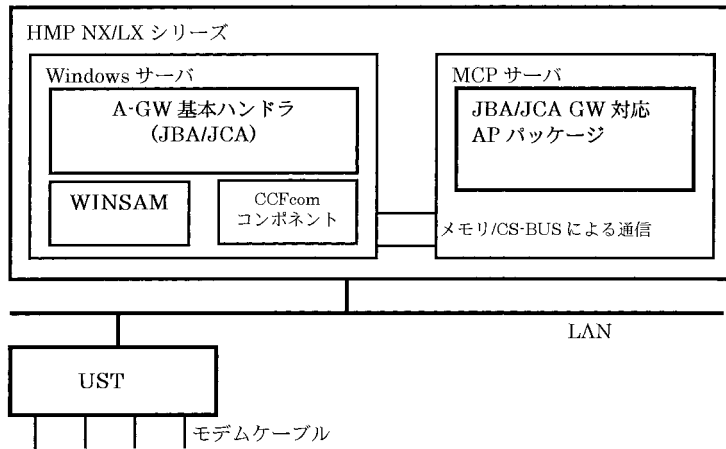
トコルをサポートしながら、MCP サーバを TCP/IP ベースで構築されたオープンなネットワークへ対応を可能にする

- ・拡張性/冗長性：UST プロトコルコンバータの採用により、接続回線の追加/2重化構成を容易にする

A GW : 基本ハンドラ (JBA/JCA) の動作環境を図 1 に示す。

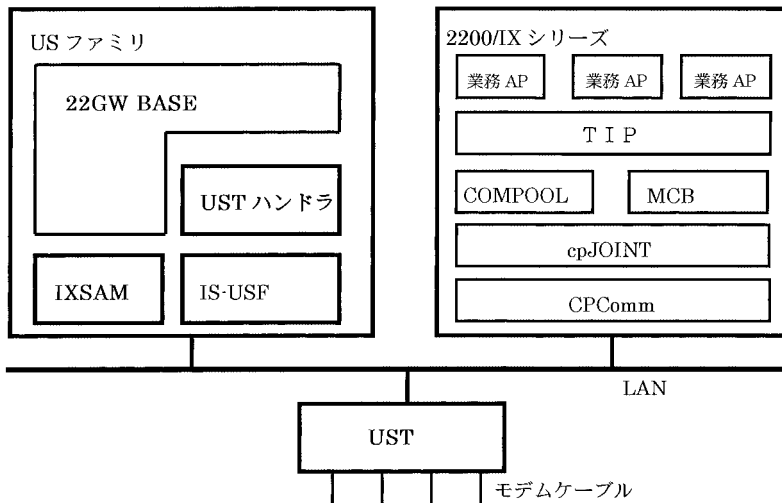
2.2 ClearPath/OS 2200 通信ゲートウエイ

ClearPath/OS 2200 通信ゲートウエイ (以下 22GW システムと略) は、UNIX システム上で稼働



- ・ WINSAM : A GW : 基本ハンドラ (JBA/JCA) の構成要素で、UST とのデータ I/O を行なうためのミドルウェア
- ・ CCFcom コンポーネント : HMP の基本ソフトウェアに含まれ、メモリ/CS BUS による通信を MCP サーバと行う。

図 1 MCP 通信ゲートウェイの動作環境



- ・ IXSAM : 22 GW システムの構成要素で、UST とのデータ I/O を行なうためのミドルウェア
- ・ UST ハンドラ : 22 GW システムの構成要素で、UST とのデータ I/O を行なう。
- ・ IS USF : 2200/IX ホストとの通信において、トランスポートサービスを提供する。
- ・ 22 GW BASE : 22 GW システム全体を管理する本体

図 2 22 GW システムの動作環境

し、既存のレガシープロトコルを使用して回線経由で接続している端末、ホストシステムおよびセンタと ClearPath サーバ HMP IX シリーズ上で稼働する TIP アプリケーションとの接続を可能とするシステムソフトウェアである。22 GW システムの主な特徴は次の通りである。

- ・オープン環境への対応：TCP/IP ベースで構築されたオープンなネットワークへ対応する CComm と旧来の非 TCP/IP のシステムとの接続が可能
- ・多彩なプロトコルのサポート：標準的なセ

ンタ接続のプロトコル BSC, SCCP I, SCCP II, X.25 などを標準提供

- ・拡張性：回線ボードの追加あるいは UST の増設により接続回線の追加が可能
- ・冗長性：2 重化構成により障害へ対応、ミッションクリティカルな業務へ対応が可能
- ・既存資産の有効活用：データ形式の踏襲及び NMS, AMS 機能の踏襲により、現行 TELCON の基でのプログラム資産の活用が可能

22 GW システムの動作環境を図 2 に示す。